



緑地公園内に新設の吹鳴装置

## 和田島ニュータウン地域のサイレン等吹鳴装置について

みらいの会 井村 保裕 議員

### 答 防災行政無線の導入を検討している

**井村** 和田島ニュータウン地域に、なぜ今までサイレン等吹鳴装置が設置されなかったのか。また、緑地公園内に設置案があったが、その後どうなったのか。

**政策監** 和田島ニュータウン地域だけでなく、他の設置できていない地区

#### 同地域の下水道について

**井村** 同地域の下水道に不備があるが、今後どうしていくのか。

**産業建設部長** 処理場建設から二十五年がたち、改修も含めて長期的な計画が必要。不明水の調査



結果は、誤接続がある家屋もあり、より詳しく調査が必要。また、会計報告ができるよう努めたい。

#### 台風や津波襲来時の消防分団員への対応について

**井村** 消防団は水防団も兼ねているが、津波襲来時にマニュアル通りに機能するのか。

**消防長** 我が町は我々で守るといふ理念のもと、防波堤の近くの住民、自主防災会と消防団がさらに共助体制を高めていく。また、施設の維持管理をしていく県に対して、鋭意協議をしている。

## 小松島中学校管理棟の改修・改築の計画は

政研 立川 邦男 議員

### 答 財政状況を勘案しつつ、前向きに

**立川** 児安、千代小学校や坂野中学校の老朽化、また小松島中学校の管理棟のトイレの不備等の諸課題を、どのように認識されているか。

#### 行政の継続性とは

**立川** 継続性への認識は。

**副市長** 行政サービスに停滞を生じさせないこと。

**立川** 人事異動後の事務引き継ぎの実態は。

**副市長** 発令の日より三日以内完了だが、完全には不可能である。退職者とのそれも三日で行い、退職者の事務は完了となる。

#### 退職者の事務責任は

**立川** 課題発生時には、退職者にも確認の必要があるとは思わないか。



**副市長** 住民福祉確保のため、前任者に指導を受けることは当然である。

**立川** この答弁の趣旨にそう取り組みを期待する。

『競輪事業開催準備資金不明金調査委員会』の中間報告では、管理監督の上司であっても、事務の細部までのチェックは不可能であるとある。これは、市民の信頼を損なわないため上司は必要な指導、助言をするとする『市倫理条例』に相反すると思われるが。

**副市長** 『地方公務員法』等の、部下の管理監督の責任の定めは、複数の管理職が分担して、職員の仕事管理するところである。

## 神田瀬川上流の排水対策として橋の拡張を

清進クラブ 武田 清 議員

**答 国・県補助事業で  
改修を考える**

**武田** 神田瀬川上流地域は、川幅より橋の部分が約一・五メートル～二・五メートルも狭く、大雨時などは、排水が悪く道路が冠水し危険である。橋の拡張ができないか。

助事業を活用し、改修できる方法を考える。

**武田** 小松島病院周辺は永年にわたり浚渫してないので、県に要望してほしい。

**産業建設部長** 浸水をなくすために改善・改修と土砂の浚渫を県に要請する。橋の拡張については、国・県の補



## 四国横断自動車道の進捗状況は

**武田** 四国横断自動車道の現在までの進捗状況と今後の予定は。

**産業建設部長** 立江・櫛淵地区は対策協議会の設

立に向けて準備中。田野地区は設計協議を実施している。新居見地区は近く対策協議会を立ち上げる予定。田浦地区と前原地区は十月より設計協議を開始する予定。江田・中田地区は測量作業等の調査と道路の設計を行っている。

## 防災対策の充実を

**武田** 自主防災組織の進捗と今後の見通しは。

**消防長** 平成十六年度から自主防災組織育成五カ年計画を策定し、組織率四〇％。今年度五地区が

結成を予定しており、市内で二十二地区となり、残り六地区は二十年度末に結成する予定。

管している。  
**武田** 和田島町や金磯町に津波避難タワーを設置してはどうか。

**政策監** 和田島緑地には食料品以外の救急用品、トイレセットなどを備蓄している。

**武田** 地震が発生して、車での輸送が困難になった場合に備えて、小型船舶や遊魚船を持つ市民の方に事前に協力をお願いしてはどうか。

**武田** ミリカホール、和田島緑地とも海岸沿いになり、不適當。津波の来ない高台に保管すべきだ。

**政策監** 非常に有意義な話と思うので、前向きに検討したい。

**政策監** 津波の被害を受けない小松島厚生解放センター等四カ所に、乾パ

**宝** 公共下水道事業は汚水管渠工事が投資の七割を占めるため、膨大な借金と年月を要し、市政を圧迫。さらに、使用料で回収すべき汚水処理原価の約四割が一般会計からの繰り入れを要するため、大幅赤字を生む。本市計画も向こう三十年以上、毎年五～六億円もの

膨大な繰り入れが必要。道路や学校補修等の一般予算をくいつくす。識者からは、公共下水道の予算を『合併浄化槽』へ回せば四年間で全国の汚水処理整備率が百％になるとの声もある。

真つ先に据えるべきと考えるが。

## 金磯地区雨水対策を急げ

日本共産党 宝 覚 議員

**答 一期計画への組み入れ  
認められるもよう**



今回、計画を見直すとのことであるなら、喫緊の金磯地区雨水対策を

へ組み入れるもの。国へ

事延伸の申請と併せ、二期工事に予定していた金磯の雨水対策を一期工事



陳情し、ほぼ認められたと受けとめている。

**宝** 公共下水道計画は中止し、汚水処理は合併浄化槽方式、雨水処理は都市下水路方式へ転換すべきた。

**市長** 分流式・公共下水道計画は変更せず進める。

### 八市で一番高い介護保険料の引き下げを

**宝** 新法で軽度者の大半が要支援へ下げられ、サービスも引き下げられた。介護ベッド、車イス等の取り上げ、ヘルパー回数削減等により、健康を害するとの声が多い。

必要なサービスは従来どおり利用できるよう認定のあり方を見直すべきた。  
**保健福祉部長** 今回の改定は介護度の重い人に重点給付するため。見直しは困難。  
**宝** 税控除や定率減税の廃止で住民税とともに介護保険料もはね上り、高齢者の暮らしは深刻。本

市は国保資格証の八割が生活困窮者だ。一般財源を活用し、県下八市で最高の介護保険料を引き下げ、また、市独自の減免制度もつくるべきでは。  
**保健福祉部長** 国の低所得対策は所得区分の第二段階の細分化や、税制改定由来の激変緩和措置がある。保険料の引き下げ

も独自減免も考えていない。  
**宝** 阿南市等では介護度一〜三が一般障害者控除、四、五が特別障害者控除の認定対象者だ。本市は寝たきりのみを認定している。認定の枠を拡大できないか。  
**保健福祉部長** 広げるには認定方法の明確化が要



る。税務署の見解や他市の状況も研究していく。

## 市営火葬場の全面改築はいつやるのか その方法は

前進クラブ 出口憲二郎 議員

### 答 来年3月末までに着工期、仕様方法を決定する

**出口** 市営火葬場の全面改築について、やるのであればいつからやるのか。また、その方法は、民間活力の導入、完成後の管理運営等の検討も含めて、どう考えているか。

は、施設の設計、建設維持、運営等を従来方式の直営ではなく、PFI方式やリース等の民間の資金やノウハウを活用することを選択肢の一つとして考えている。それにより、サービスの質の向



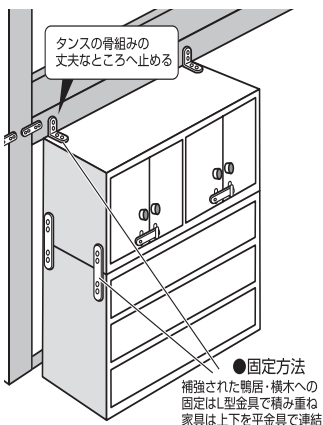
上を図り、財政支出の削減、平準化の確保が図られる。

### 住宅の地震対策充実を

**出口** 木造住宅耐震改修

奨励リフォーム事業補助制度とは。  
**産業建設部長** この制度の最高限度額二十万円は、県、市補助金と自己負担金の合計額九十万円を差し引いた超過分に対して、補助率五分の一の補助を行うものであり、耐震改修及びリフォーム工事にかかる総工事費百九十九万円（以上）に対し、最高限度額八十万円の補助をする制度である。  
**出口** 地震時の家具の転倒防止のための金具の「無料配付」と、市内の建築関係団体、例えば「徳島建設労働組合小松島支部」等の協力による「取

りつけ」についての見解は。  
**政策監** 財政面のことでもあるので、とりあえずは市民自身で金具等を購入していただき、取りつけできない方については建設関係業者のボランティアの方々にお願したいと考えている。



転倒防止金具取り付け状況

たこと、できなかったこととの感想は。  
**市長** 行財政改革、市民が主役のまちづくり、子育て支援制度の充実、産業振興、中心市街地の活性化等々、まだまだ道半ばではあるが、今後も小松島を元気にしたいという思いを持ちながら、一生懸命取り組んでまいります。

### 稲田市政二年八カ月の総括は

**出口** 稲田市長就任以来二年八カ月の間で、でき

# 小学校にAED (自動体外式除細動器)設置を

公明党 大木 進 議員

## 答 小学校四校に設置 七校も早期に

**大木** 六月定例会で、A

EDの設置で大切な命が救えた事例も挙げ質問をし、市長より、早期に三中学校に設置できるよう努力すると答弁があったが、いつごろになるのか。それと市民の方から寄贈される旨を耳にしたが、本当か。

**教育次長** 三中学校のA

ED設置は、九月補正予算で計上している。市民の方より四台寄贈され、小学校四校を含め、計七校に設置する。

**大木** あとの七校の設置はいつごろになるのか。

**教育次長** 未設置はできるだけ早期にできるように努力する。

**大木** AEDの講習につ

いて、どれくらいの単位で実施しているのか。

**消防長** 講習は、本年四

月から毎月第三日曜日に、消防団詰所にて心肺蘇生法に重点を置き実施している。

### 音声コーポレーション

**大木** 我が国の視覚障害

者は約三十万人と言われ、



拡大読書器“よむべえ”



そのうち、点字を利用してきかない人が全体の九割いる。各種の契約書や申請書、請求書等、日常生活全般に著しい情報格差にさらされている。本市の取り組みは。

**保健福祉部長** 県による

基金事業を活用し、音声拡大読書器を購入する予定。音声コードは、障害者福祉計画の中で他の市町村の状況や国、県の補助金と財源の確保も考え合わせ、検討していきたい。

### 環境問題(CO2)削減の取り組み

**大木**

地球温暖化防止京

# 南海地震時の生活水の確保は

みらいの会 安平 剛之 議員

## 答 必要量不足、市民に 三リットルの水確保をお願い

**安平** 今度の地震は昭和

南海地震の時よりも大きな地震になり、被害も予想を超えるものになるかもしれない。このような状況の中で避難先として小・中学校が指定されている。過去の震災においても学校の校庭にテントを張り、生活をしている状況をよく目にする。人が生活するには水が必要だが、その水をどう確保するのか。

**政策監** 水の貯水は和田

島緑地に五十トンの給水タンクが設置されているが、必要量には達していない。市民の皆様是三リットルの水の確保を広報等で広くお願いしている。

**安平** 人が生活するには

大量の水が必要だ。各学校に手動式ポンプの井戸を設置しては。

**政策監** 現在地下水を利用している学校は児安

小・南小・立江小・千代小・松中である。手動式ポンプが各学校に設置されれば有意義なことと思うが今後の検討としたい。

### 木造住宅耐震診断の 受診状況は

**安平** 木造住宅耐震診断

を、現在何人の方が受診されたか。

**産業建設部長** 耐震診断

の状況は、対象住宅五千棟余りのうち、百六十棟

が受診している。

**安平** 約二・三%しか受

診されていない。行政も市民の皆様にも周知徹底するための努力をしてほしい。

**産業建設部長** 県・市共

同で重点地域に向向いてのローラー作戦や耐震講座・耐震のパネル展等を通じての広報活動を推進している。

### 小河川の汚染対策は

**安平** 本市では下水道は

なく生活排水は川に流されており、海に近い下流域では、ヘドロの溜まった悪臭の漂う川とな

